

西二小だより

H24.6.20(水)

第10号 文責 校長 安藤 勇司

昨日の夕方は、明日朝の登校時は「暴風雨」という予報に“明日の朝はどれくらいの雨と風があるのだろう。歩いて来る児童はいるのだろうか。安全に登校できるかな。登校時刻を遅らせたほうが良かったかな。”といろいろ悩みました。本日、朝から所々青空が見える天候でほっとしました。これだけ科学が発達しても、なかなか予報が当たらないのが不思議です。

ニコニコ教室開催 19日火曜日の5校時目に1・2年生が、吉美根老人クラブ・袋田寿会・大桑原長寿会の会員の皆様と「伝承遊び」を通して交流を図りました。西袋公民館の事業とタイアップして行います。会員の皆様からは、“子供からパワーをもらった。”や“子供と接していると若くなれる。”などの声が聞かれました。「亀の甲より年の功」と言うように、お年寄りの方は人生の貴重な経験を持っています。その一部を、地域の宝である子ども達に伝えていただけたらと考えます。いろいろな内容で今後も5回ほど、ニコニコ教室を予定しています。



花壇の衣替え 同じく19日、4～6年生担当の花壇に、夏用の花の苗植えを行いました。講師として袋田の須田勝明様を招き、指導してもらいました。花壇の校舎側には「朝顔」を植え、昨年同様に「緑のカーテン」を作る予定です。(朝顔の葉を食べて大きな虫が育ってくるのは、正直気持ち悪いのですが・・・)以前と比べると花壇やプランターの規模は小さくなりましたが、それでも西二小の花は素晴らしいと評判です。台風接近の中、児童たちはゴム手袋をしてせっせと活動しました。雨が落ち始めた頃には片付けに入り、無事終了しました。

困った。困った。 4月からこれで2回目。学校に子猫を置いていく人がいて、大変困っています。今回は5匹の子猫を置いていきました。1匹は亡くなり、1匹は行方不明、現在3匹の猫が体育館の周りに住みついています。どんな動物でも子供のうちは可愛いもので、学校で飼いたいと言う児童もいます。でも、学校では最後まで面倒は見られません。最後は教頭先生にお世話になるのが、一般的な学校ようです。私も教頭時代、たくさんの捨て犬・捨て猫と関わってきたことを思い出します。



パンダはペンダ 今日は、英語指導助手のデリル先生が来ました。1年生の授業では、動物の絵がかいてあるカードから、デリル先生が言ったカードを当てる授業をしていました。パンダの絵のカードもありましたが、先生の発音はパンダではなく「ペンダ」でした。小さいときから本物の英語に接する機会のある子ども達は幸せですね。